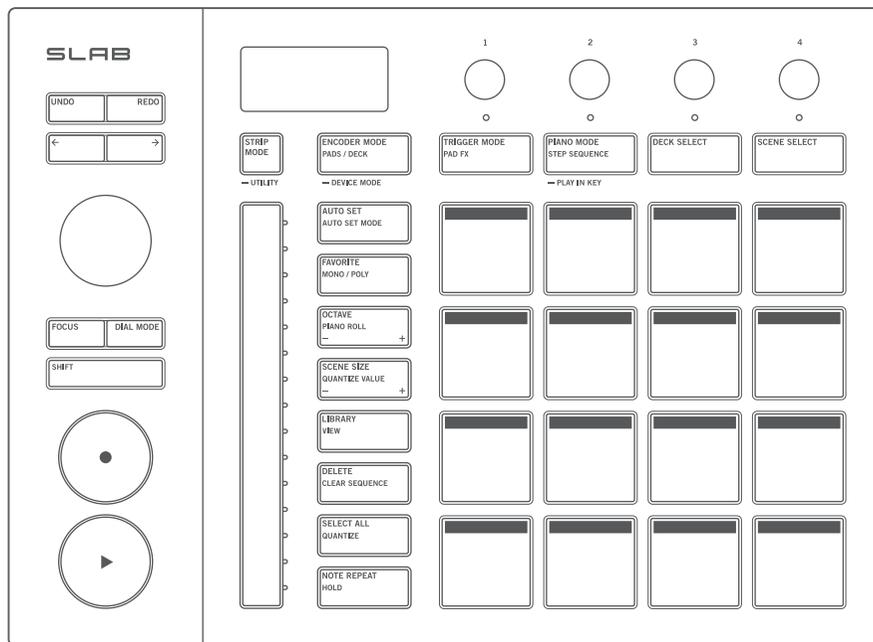


# 取扱説明書



## Music Production Controller

# SLAB

[alphatheta.com/support/Japan/](http://alphatheta.com/support/Japan/)

[serato.com](http://serato.com)

上記のサイトで、本製品の最新のソフトウェア情報やFAQなどのサポート情報をご覧ください。

---

---

# もくじ

|                                  |           |
|----------------------------------|-----------|
| はじめに .....                       | 4         |
| 本書の見かた .....                     | 4         |
| 同梱品を確認する .....                   | 4         |
| ソフトウェアについて .....                 | 5         |
| <b>各部の名称</b> .....               | <b>8</b>  |
| コントロールパネル .....                  | 8         |
| トランスポート部 .....                   | 9         |
| OLED ディスプレイ部 .....               | 11        |
| エンコーダー部 .....                    | 13        |
| パッドモード部 .....                    | 16        |
| パフォーマンスパッド部 .....                | 17        |
| タッチストリップ部 .....                  | 18        |
| アプリコントロール部 .....                 | 19        |
| 本体背面部 .....                      | 21        |
| <b>接続（基本スタイル）</b> .....          | <b>22</b> |
| USB 接続.....                      | 22        |
| <b>Serato Studio を使用する</b> ..... | <b>23</b> |
| Serato Studio をインストールする .....    | 23        |
| 操作する .....                       | 25        |
| <b>Serato Sample を使用する</b> ..... | <b>26</b> |
| Serato Sample をインストールする .....    | 26        |
| 操作する .....                       | 28        |
| <b>Serato DJ Pro を使用する</b> ..... | <b>29</b> |
| Serato DJ Pro をインストールする .....    | 29        |
| 操作する .....                       | 31        |
| <b>ほかのソフトウェアを使う</b> .....        | <b>32</b> |
| <b>設定</b> .....                  | <b>33</b> |

|                     |           |
|---------------------|-----------|
| 設定を変更する .....       | 33        |
| UTILITY 設定項目 .....  | 34        |
| <b>スペック .....</b>   | <b>36</b> |
| <b>その他 .....</b>    | <b>37</b> |
| 故障かな？と思ったら .....    | 37        |
| 商標および登録商標について ..... | 39        |
| ソフトウェアライセンス .....   | 40        |
| 著作権についてのご注意 .....   | 42        |

---

---

# はじめに

---

---

## 本書の見かた

- このたびは、AlphaTheta 製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
本書と、本機に付属している「クイックスタートガイド」および「使用上のご注意」を必ずお読みください。すべて、この製品の使用前にご理解いただくべき重要事項が含まれています。
- 本書では、製品本体、および PC/Mac 画面に表示されるメニュー名、ボタン名および端子名などを、[ ] で囲んで記載しています。(例：[ファイル]、[Play・Stop] ボタン)
- 本書で説明しているソフトウェアの画面と仕様、およびハードウェアの外観と仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書で説明している手順については、OS のバージョン、ウェブブラウザの設定などにより記載の動作と異なる場合があります。
- 本書で説明しているソフトウェアの画面の言語が、実際の画面の言語と異なる場合があります。

---

---

## 同梱品を確認する

- Music Production Controller × 1
  - USB ケーブル × 1
  - 保証書（一部の地域）\* × 1
  - クイックスタートガイド × 1
  - 使用上のご注意 × 1
- \* 同梱されている保証書は欧州地域が対象です。（日本向けは「使用上のご注意」に記載されています。）

---

## ソフトウェアについて

本機は、下記のソフトウェアに対応しています。

- Serato Studio
- Serato Sample（ライセンスの購入が必要です。）
- Serato DJ Pro（Serato DJ Pro対応ハードウェアが必要です。）

### ❖ Serato Studio

Serato Studioは、Serato Limited社製のDAWです。

SLABハードウェアを接続すると、Serato Studioのフルライセンスが認証されます。Serato Studioソフトウェアは本製品には付属されていません。下記のサイトにアクセスして、Serato Studioソフトウェアをダウンロードしてください。

[serato.com/studio/downloads](https://serato.com/studio/downloads)

- ユーザーアカウントの登録が完了していない場合は、以下の操作を行ってユーザーアカウントを登録してください。
  1. 画面の指示にしたがって、E-mailアドレスや、設定したいパスワードを入力します。
  2. **[Create account]**アイコンをクリックし、画面に表示された質問に回答します。
  3. Serato Studioソフトウェアをダウンロードします。
  4. ユーザーアカウントの登録が完了すると、入力したE-mailアドレスにE-mailが送信されます。「Serato.com」から送信されたE-mailの内容を確認します。
- ユーザー登録で入力したE-mailアドレスとパスワードは、ソフトウェアのアップデート時に必要になります。忘れないように十分ご注意ください。
- 新規ユーザーアカウントの登録時に入力する個人情報は、Serato Limited社ウェブサイトの個人情報保護方針に基づき、収集、処理、使用されます。
- Serato Studioの最新の動作環境、互換性、および対応OSに関する情報は、下記のサイトを参照してください。

[serato.com/studio/downloads](https://serato.com/studio/downloads)

- 上記のサイトに記載の動作環境を満たしている、すべてのPC/Macにおける動作を保証するものではありません。
- PC/Macの省電力設定などによっては、CPUやハードディスクの処理能力を十分に発揮できないことがあります。特にノート型のPC/Macでは、AC電源を接続するなど、高パフォーマンス設定でSerato Studioを使用してください。

## ❖ Serato Sample

Serato Sample は、Serato Limited 社製のプラグインです。

Serato Sample を使用するには、有料ライセンスが必要です。下記のサイトにアクセスして、Serato Sample ソフトウェアをダウンロードしてください。

[serato.com/sample/downloads](http://serato.com/sample/downloads)

- ユーザーアカウントの登録が完了していない場合は、以下の操作を行ってユーザーアカウントを登録してください。
  1. 画面の指示にしたがって、E-mail アドレスや、設定したいパスワードを入力します。
  2. **[Create account]** アイコンをクリックし、画面に表示された質問に回答します。
  3. Serato Sample ソフトウェアをダウンロードします。
  4. ユーザーアカウントの登録が完了すると、入力した E-mail アドレスに E-mail が送信されます。「Serato.com」から送信された E-mail の内容を確認します。
- ユーザー登録で入力した E-mail アドレスとパスワードは、ソフトウェアのアップデート時に必要になります。忘れないように十分ご注意ください。
- 新規ユーザーアカウントの登録時に入力する個人情報は、Serato Limited 社ウェブサイトの個人情報保護方針に基づき、収集、処理、使用されます。
- Serato Sample の最新の動作環境、互換性、および対応 OS に関する情報は、下記のサイトを参照してください。

[serato.com/sample/downloads](http://serato.com/sample/downloads)

- 上記のサイトに記載の動作環境を満たしている、すべての PC/Mac における動作を保証するものではありません。
- PC/Mac の省電力設定などによっては、CPU やハードディスクの処理能力を十分に発揮できないことがあります。特にノート型の PC/Mac では、AC 電源を接続するなど、高パフォーマンス設定で Serato Sample を使用してください。

## ❖ Serato DJ Pro

Serato DJ Pro は、Serato Limited 社製の DJ ソフトウェアです。

SLAB を公式アクセサリとして使用するには、Serato DJ Pro 対応のハードウェアが必要です。下記のサイトにアクセスして、Serato DJ Pro ソフトウェアをダウンロードしてください。

[serato.com/dj/downloads](http://serato.com/dj/downloads)

- ユーザーアカウントの登録が完了していない場合は、以下の操作を行ってユーザーアカウントを登録してください。
  1. 画面の指示にしたがって、E-mail アドレスや、設定したいパスワードを入力します。
  2. **[Create account]** アイコンをクリックし、画面に表示された質問に回答します。
  3. Serato DJ Pro ソフトウェアをダウンロードします。
  4. ユーザーアカウントの登録が完了すると、入力した E-mail アドレスに E-mail が送信されます。「Serato.com」から送信された E-mail の内容を確認します。
- ユーザー登録で入力した E-mail アドレスとパスワードは、ソフトウェアのアップデート時に必要になります。忘れないように十分ご注意ください。
- 新規ユーザーアカウントの登録時に入力する個人情報は、Serato Limited 社ウェブサイトの個人情報保護方針に基づき、収集、処理、使用されます。
- Serato DJ Pro の最新の動作環境、互換性、および対応 OS に関する情報は、下記のサイトを参照してください。

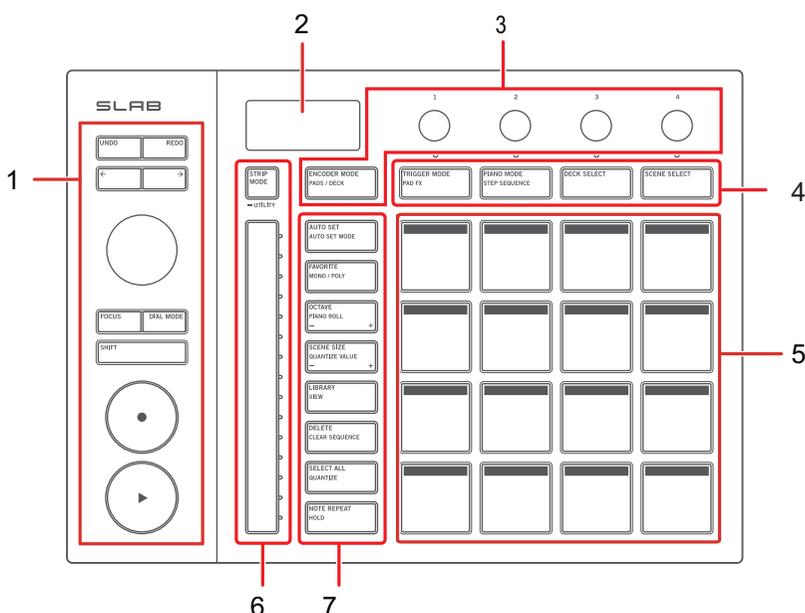
[serato.com/dj/downloads](http://serato.com/dj/downloads)

- 上記のサイトに記載の動作環境を満たしている、すべての PC/Mac における動作を保証するものではありません。
- PC/Mac の省電力設定などによっては、CPU やハードディスクの処理能力を十分に発揮できないことがあります。特にノート型の PC/Mac では、AC 電源を接続するなど、高パフォーマンス設定で Serato DJ Pro を使用してください。

# 各部の名称

ここでは、Serato Studioを使用する場合について記載しています。Serato Sample、Serato DJ Proを使用する場合は機能対応表を参照してください。

## コントロールパネル



1. **トランスポート部**  
再生、スクラブおよびLibraryを操作します。
2. **OLEDディスプレイ部**  
各部の状態やパラメーターを表示します。
3. **エンコーダー部**  
エンコーダーモードの切り替えや各エンコーダーモードのパラメーターを操作します。
4. **パッドモード部**  
パッドモードを切り替えます。
5. **パフォーマンスパッド部**  
各パッドモードの機能を操作します。

## 6. タッチストリップ部

タッチストリップモードの切り替えや各タッチストリップモードのパラメーターを操作します。

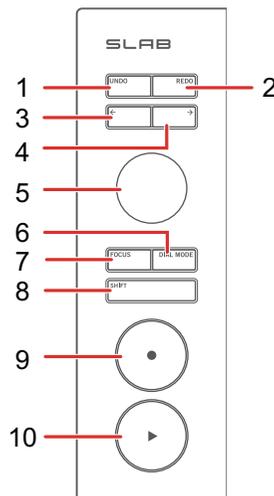
## 7. アプリコントロール部

各種機能を切り替えます。

---

---

## トランスポート部



### 1. UNDO ボタン

各種操作を取り消します。

### 2. REDO ボタン

各種操作をやり直します。

### 3. ← (Left) ボタン

ライブラリーモードでは、フォーカスを左に移動します。

デッキスクラブモードやソングスクラブモードでは、再生ヘッドを後ろに移動します。

### 4. → (Right) ボタン

ライブラリーモードでは、フォーカスを右に移動します。

デッキスクラブモードやソングスクラブモードでは、再生ヘッドを前に移動します。

### 5. Dial

各モードで、以下を操作します。

- ライブラリーモード：

- 回す：Library内の選択カーソルを移動します。
- [SHIFT]ボタンを押しながら回す：Library内の選択カーソルを高速で移動します。
- 押す：選んでいるファイルを空のDeckにロードします。
- [SHIFT]ボタンを押しながら押す：選んでいるファイルを既存のDeckに上書きロードします。
- デッキスクラブモード：
  - 回す：サンプルをスクラブします。
  - [SHIFT]ボタンを押しながら回す：サンプルを高速でスクラブします。
  - 押す：サンプルを再生します。
- ソングスクラブモード：
  - 回す：ソングをスクラブします。
  - [SHIFT]ボタンを押しながら回す：ソングを高速でスクラブします。
  - 押す：ソングを再生します。
- フォーカスモード：
  - 回す：マウスホイールをエミュレートします。
  - 押す：マウスクリックをエミュレートします。

## 6. DIAL MODE ボタン

ダイヤルモードを切り替えます。

- 押すたびに、ライブラリーモード → デッキスクラブモード → ソングスクラブモードの順番でモードが切り替わります。

## 7. FOCUS ボタン

フォーカスモードをオンにします。

## 8. SHIFT ボタン

[SHIFT]ボタンを押しながらほかのボタンを押すと、そのボタンに割り当てられている別の機能呼び出します。

## 9. ● (REC) ボタン

フォーカスしているエリアの記録を開始します。

- [SHIFT]ボタンを押しながら押すと、オーバーダブのオン/オフを切り替えます。

## 10. ▶ (PLAY・STOP) ボタン

フォーカスしているエリアの再生/停止を行います。

- [SHIFT]ボタンを押しながら押すと、フォーカスしていないエリアの再生/停止を行います。

---

## OLEDディスプレイ部

---

### 通常画面

本機のボタンやノブなどを操作していないときは、通常画面が表示されます。

画面例：エンコーダーモードがSTEMSモード、タッチストリップモードがFX1モード、パッドモードがトリガーモードのとき



1. エンコーダーモード表示部  
エンコーダーモードを表示します。
2. タッチストリップモード表示部  
タッチストリップモードを表示します。
3. パッドモード表示部  
Performance Padのモードを表示します。

---

### モード表示画面

各モードボタンを押すと、切り替わったモードを表示します。

画面例：[DIAL MODE]ボタンを押して、Dialのモードをライブラリーモードに変更したとき



1. モード表示部
  - [DIAL MODE]ボタンを押すと、Dialのモードを表示します。
  - [ENCODER MODE]ボタンを押すと、エンコーダーのモードを表示します。
  - [STRIP MODE]ボタンを押すと、タッチストリップモードを表示します。

## 数値表示画面

本機のボタンやノブなどを操作しているときの、操作の数値を表示します。

画面例：STEMSモードでVOCAL STEMの数値が表示されているとき



### 1. Deck/Pad名表示部

調整中のDeckまたはPadの名称を表示します。

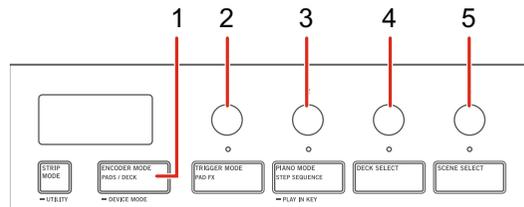
### 2. 機能表示部

ボタンやノブなどに割り当てられている機能を表示します。

### 3. 数値表示部

ボタンやノブなどを操作して変更する数値を表示します。

## エンコーダー部



### 1. ENCODER MODE ボタン

エンコーダーモードを切り替えます。

- 押すたびに、EQモード → STEMSモード → FXモード → パラメーターモードの順番でモードが切り替わります。
- 長押しすると、デバイスモードのGeneralモードとSeratoモードを切り替えます。
  - Generalモード：汎用DAWをコントロールするモード
  - Seratoモード：Serato Studio、Serato Sampleをコントロールするモード
- [SHIFT]ボタンを押しながら押すたびに、操作対象がPADとDECKで切り替わります。

### 2. エンコーダー 1

各モードで、以下を操作します。

- EQモード
  - 回す：操作対象（PADまたはDECK）のHIGHレベルを調整します。
  - [SHIFT]ボタンを押しながら回す：操作対象の反対のHIGHレベルを調整します。
  - 押す：操作対象（PADまたはDECK）のHIGHレベルをリセットします。
  - [SHIFT]ボタンを押しながら押す：操作対象の反対のHIGHレベルをリセットします。
- STEMSモード
  - 回す：VOCAL STEMのレベルを調整します。
  - 押す：VOCAL STEMのオン/オフを切り替えます。
  - [SHIFT]ボタンを押しながら押す：VOCAL STEMソコのオン/オフを切り替えます。
  - 長押しする：VOCAL STEMのレベルをリセットします。
- FXモード
  - 回す：FX1のレベルを調整します。
  - [SHIFT]ボタンを押しながら回す：FX1のエフェクト種類を切り替えます。
  - 押す：FX1のオン/オフを切り替えます。
- パラメーターモード
  - 回す：PADのアタックやプロジェクトのBPMを調整します。

- － 押す：PADのアタックをリセットします。プロジェクトのBPMを、エンコーダーを押した間隔から算出します。

### 3. エンコーダー 2

各モードで、以下を操作します。

- EQモード
  - － 回す：操作対象（PADまたはDECK）のMIDレベルを調整します。
  - － [SHIFT]ボタンを押しながら回す：操作対象の反対のMIDレベルを調整します。
  - － 押す：操作対象（PADまたはDECK）のMIDレベルをリセットします。
  - － [SHIFT]ボタンを押しながら押す：操作対象の反対のMIDレベルをリセットします。
- STEMSモード
  - － 回す：MELODY STEMのレベルを調整します。
  - － 押す：MELODY STEMのオン/オフを切り替えます。
  - － [SHIFT]ボタンを押しながら押す：MELODY STEMソロのオン/オフを切り替えます。
  - － 長押しする：MELODY STEMのレベルをリセットします。
- FXモード
  - － 回す：FX2のレベルを調整します。
  - － [SHIFT]ボタンを押しながら回す：FX2のエフェクト種類を切り替えます。
  - － 押す：FX2のオン/オフを切り替えます。
- パラメーターモード
  - － 回す：PADのリリースやプロジェクトのキーを調整します。
  - － 押す：PAD のリリースをリセットします。プロジェクトのスケールを Minor と Majorで切り替えます。

### 4. エンコーダー 3

各モードで、以下を操作します。

- EQモード
  - － 回す：操作対象（PADまたはDECK）のLOWレベルを調整します。
  - － [SHIFT]ボタンを押しながら回す：操作対象の反対のLOWレベルを調整します。
  - － 押す：操作対象（PADまたはDECK）のLOWレベルをリセットします。
  - － [SHIFT]ボタンを押しながら押す：操作対象の反対のLOWレベルをリセットします。
- STEMSモード
  - － 回す：BASS STEMのレベルを調整します。
  - － 押す：BASS STEMのオン/オフを切り替えます。
  - － [SHIFT]ボタンを押しながら押す：BASS STEMソロのオン/オフを切り替えます。
  - － 長押しする：BASS STEMのレベルをリセットします。

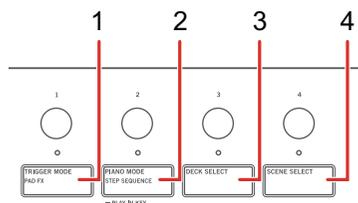
- FXモード
  - － 回す：FX3のレベルを調整します。
  - － [SHIFT]ボタンを押しながら回す：FX3のエフェクト種類を切り替えます。
  - － 押す：FX3のオン/オフを切り替えます。
- パラメーターモード
  - － 回す：PADやDECKのテンポを調整します。
  - － 押す：PADのテンポをリセットします。DECKのテンポシンクのオン/オフを切り替えます。

## 5. エンコーダー 4

各モードで、以下を操作します。

- EQモード
  - － 回す：操作対象（PADまたはDECK）のVOLUMEレベルを調整します。
  - － [SHIFT]ボタンを押しながら回す：操作対象の反対のVOLUMEレベルを調整します。
  - － 押す：操作対象（PADまたはDECK）のVOLUMEレベルをリセットします。
  - － [SHIFT]ボタンを押しながら押す：操作対象の反対のVOLUMEレベルをリセットします。
- STEMSモード
  - － 回す：DRUM STEMのレベルを調整します。
  - － 押す：DRUM STEMのオン/オフを切り替えます。
  - － [SHIFT]ボタンを押しながら押す：DRUM STEMソロのオン/オフを切り替えます。
  - － 長押しする：DRUM STEMのレベルをリセットします。
- FXモード
  - － 回す：FXの拍を調整します。
- パラメーターモード
  - － 回す：PADやDECKのキーを調整します。
  - － 押す：PADのキーをリセットします。DECKのキーシンクのオン/オフを切り替えます。

## パッドモード部



### 1. TRIGGER MODE ボタン

パッドモードをトリガーモードに切り替えます。トリガーモード中に押すと、再生モード（モメンタリー、トリガー）を切り替えます。

- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すと、PAD FXモードに切り替えます。PAD FXモード中に押すと、直前に選択していたトリガーモード、またはピアノモードに戻ります。

### 2. PIANO MODE ボタン

パッドモードをピアノモードに切り替えます。

- 長押しすると、PLAY IN KEYモードに切り替えます。
- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すと、ステップシーケンスモードに切り替えます。ステップシーケンスモード中に押すと、直前に選択していたトリガーモード、またはピアノモードに戻ります。

### 3. DECK SELECT ボタン

ボタンを押している間、パッドモードをデッキセレクトモードに切り替えます。ボタンを離すと、直前に選択していたトリガーモード、またはピアノモードに戻ります。

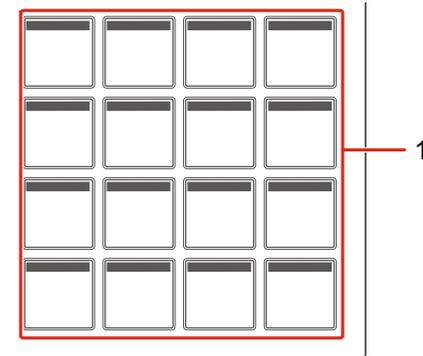
- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すと、デッキセレクトモードに切り替えます。デッキセレクトモード中に押すと、直前に選択していたトリガーモード、またはピアノモードに戻ります。

### 4. SCENE SELECT ボタン

ボタンを押している間、パッドモードをシーンセレクトモードに切り替えます。ボタンを離すと、直前に選択していたトリガーモード、またはピアノモードに戻ります。

- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すと、シーンセレクトモードに切り替えます。シーンセレクトモード中に押すと、直前に選択していたトリガーモード、またはピアノモードに戻ります。

## パフォーマンスパッド部



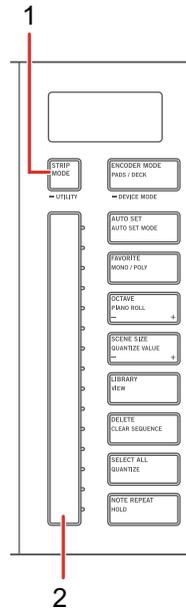
### 1. Performance Pad

各モードでPerformance Padを押して、以下を操作します。

- トリガーモード
  - － 押す：Padにアサインされている音源をトリガーします。
  - － **[DELETE]** ボタンを押しながら押す：Padにアサインされている音源を削除します。
- PAD FXモード
  - － 押す：Padにアサインされている音源にエフェクトをかけながらトリガーします。
- ピアノモード
  - － 押す：Performance Padに割り当てられているキーで音源をトリガーします。
- ステップシーケンスモード
  - － 押す：Performance Padに割り当てられているステップのオン/オフを切り替えます。
  - － **[SHIFT]** ボタンを押しながら押す：対応するサンプルデッキまたはドラムデッキのPadを選択します。
  - － 押しながら Touch Strip をタッチ：Performance Padに割り当てられているステップのベロシティを調整します。
  - － 押しながら Dial を回す：Performance Padに割り当てられているステップの位置を調整します。
- デッキセレクトモード
  - － 押す：Performance Padに割り当てられている Deck を選択します。
  - － **[DELETE]** ボタンを押しながら押す：Performance Padに割り当てられている Deck を削除します。

- シーンセレクトモード
  - 押す：Performance Padに割り当てられているシーンを選択します。
  - [DELETE]ボタンを押しながら押す：Performance Padに割り当てられているシーンを削除します。

## タッチストリップ部



### 1. STRIP MODE ボタン

タッチストリップモードを切り替えます。

- エンコーダーモードがSTEMSモードのときは、押すたびにFX1 → FX2 → FX3の順番でモードが切り替わります。
- エンコーダーモードがパラメーターモードのときは、押すたびにフィルターモード → スイングモード → ノートリピートモード → ピッチベンドモードの順番でモードが切り替わります。
- エンコーダーモードがEQモードまたはFXモードのときは、タッチストリップモードはフィルターモードになります。
- [SHIFT] ボタンを押しながら押すと、タッチストリップに割り当てられた機能をリセットします。
- 長押しすると、UTILITY画面を表示します。

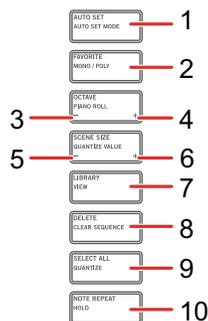
## 2. Touch Strip

各モードで、以下を操作します。

- FXモード
  - ー タッチ：FX1、FX2またはFX3のレベルを調整します。
- フィルターモード
  - ー タッチ：フィルターの値を調整します。
- ノートリピートモード
  - ー タッチ：リピートレートを調整します。
- ピッチベンドモード
  - ー タッチ：ピッチの値を調整します。
- スイングモード
  - ー タッチ：スイングの値を調整します。

---

## アプリコントロール部



### 1. AUTO SET ボタン

オートセット機能を実行します。

- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すと、オートセットモードを切り替えます。

### 2. FAVORITE ボタン

FAVORITEへ追加または削除します。

- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すたびに、MONOモードとPOLYモードが切り替わります。

### 3. OCTAVE - ボタン

Performance Padの範囲を1オクターブ下げます。

- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すと、PIANO ROLLの表示を低音域に移動します。

## 4. **OCTAVE + ボタン**

Performance Padの範囲を1オクターブ上げます。

- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すと、PIANO ROLL の表示を高音域に移動します。

## 5. **SCENE SIZE - ボタン**

シーンサイズを小さくします。

- ステップシーケンスモード、デッキセレクトモード、シーンセレクトモードでは、表示を前のページへ切り替えます。
- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すと、QUANTIZE SIZE を小さくします。

## 6. **SCENE SIZE + ボタン**

シーンサイズを大きくします。

- ステップシーケンスモード、デッキセレクトモード、シーンセレクトモードでは、表示を次のページへ切り替えます。
- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すと、QUANTIZE SIZE を大きくします。

## 7. **LIBRARY ボタン**

Library と Song View を切り替えます。

- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すと、Scene Player を展開/折り畳みます。

## 8. **DELETE ボタン**

**[DELETE]** ボタンを押しながら Performance Pad を押すと、Scene、Deck または Pad を削除します。

- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すと、シーケンスを削除します。

## 9. **SELECT ALL ボタン**

Sample Deck または Drum Deck からすべての Pad を選択します。

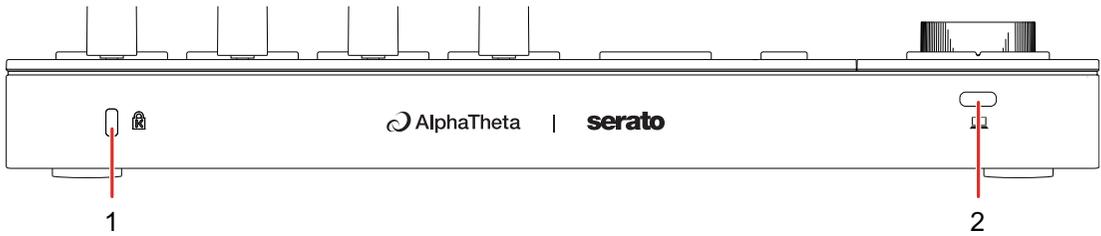
- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すたびに、クオンタイズモードのオン/オフを切り替えます。

## 10. **NOTE REPEAT ボタン**

**[NOTE REPEAT]** ボタンを押しながら Performance Pad を押すと、ノートリピートを行います。

- **[SHIFT]** ボタンを押しながら押すと、ノートリピートモードになります。

## 本体背面部



### 1. ケンジントンロック装着用穴

盗難防止用のワイヤーロックを装着します。

### 2. USB 端子

USB ケーブルで、PC/Mac を接続します。

- PC/MacのUSB Type-C 端子と接続する場合は、本製品に付属のケーブルを使用してください。
- PC/MacのUSB Type-A 端子と接続する場合は、長さ3 m以下のUSB 認証品ケーブルを使用してください。
- USBハブを使用する場合は、お使いのPC/Macのメーカーの推奨製品を使用してください。

---

---

## 接続（基本スタイル）

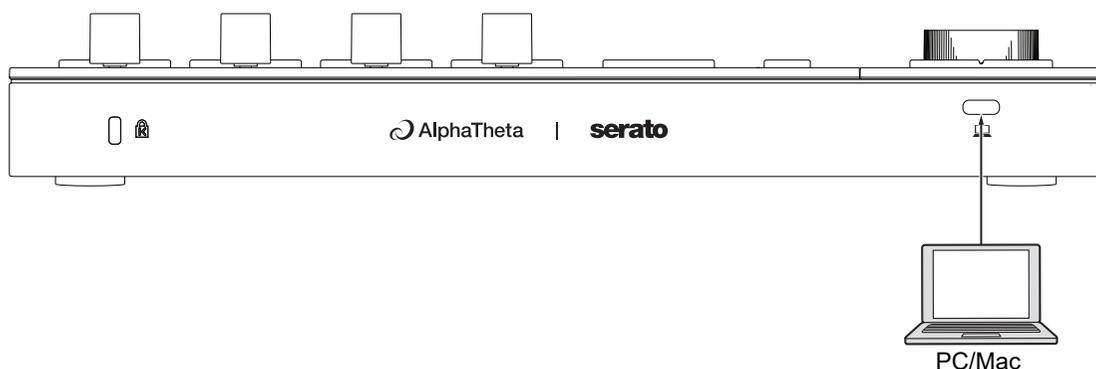
- 付属のUSBケーブルを使用してください。
- USBケーブルでPC/Macと接続するだけで使用できます（USBバスパワー）。以下の場合は、USBバスパワーで動作しないことがあります。
  - PC/MacのUSB端子の電源供給能力が不足している。
  - PC/MacにほかのUSB機器を接続している。
- PC/MacのUSB Type-C端子と接続する場合は、本製品に付属のケーブルを使用してください。
- PC/MacのUSB Type-A端子と接続する場合は、長さ3 m以下のUSB認証品ケーブルを使用してください。
- USBハブを使用する場合は、お使いのPC/Macのメーカーの推奨製品を使用してください。
- 上記の条件を満たしているすべての製品における動作を保障するものではありません。

---

---

## USB 接続

接続例：



---

---

# Serato Studio を使用する

---

---

## Serato Studio をインストールする

⇒ [「Serato Studio」 \(5 ページ\)](#)

### ❖ インストールについてのご注意

- インストールする前に、本機とPC/ Macを接続しているUSBケーブルを取り外してください。
- Serato Studioをインストールする前に、PC/ Mac上のすべてのアプリケーションを終了してください。
- Serato Studioをお使いのPC (Windows)にインストールするには、管理者権限が必要です。
- インストールする前に、「ソフトウェア使用許諾契約書」をよくお読みください。
- インストールを途中で中止したときは、はじめからインストールをやり直してください。
- インストールが完了するまでは、本機とPC/ Macを接続しないでください。
- すべてのPC/ Mac環境において動作保証するものではありません。

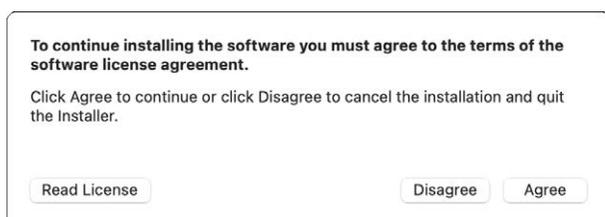
### ❖ Macをお使いの場合

#### 1 ダウンロードしたSerato Studioソフトウェアファイルを解凍する

#### 2 解凍したソフトウェアファイルをダブルクリックする

インストーラーが起動します。

#### 3 使用許諾契約の内容をよく読み、同意する場合は[同意する]をクリックする



- 使用許諾契約に同意しないときは、[同意しない]をクリックして、インストールを中止してください。

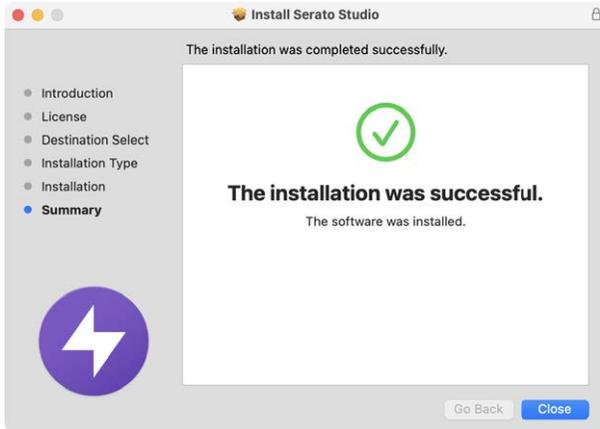
# Serato Studio を使用する

## 4 画面の指示にしたがって、インストールする

インストールが完了すると、インストール完了画面が表示されます。

## 5 [閉じる]をクリックする

インストーラーが終了します。



## ❖ PC (Windows) をお使いの場合

### 1 ダウンロードした Serato Studio ソフトウェアファイルを解凍する

### 2 解凍したソフトウェアファイルをダブルクリックする

インストーラーが起動します。

### 3 使用許諾契約の内容をよく読み、同意する場合は [I agree to the license terms and conditions] を選択して、[Install] をクリックする



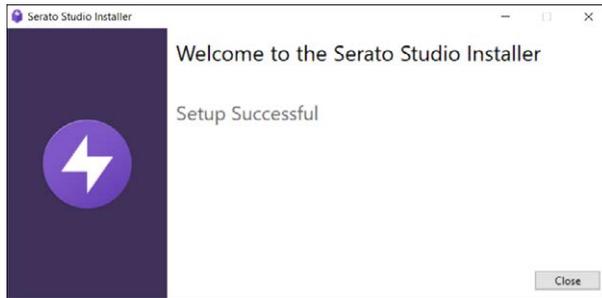
# Serato Studio を使用する

- 使用許諾契約に同意しないときは、[Close] をクリックして、インストールを中止してください。

インストールが完了すると、インストール完了画面が表示されます。

## 4 [Close] をクリックする

インストーラーが終了します。



---

---

## 操作する

- Serato Studio ソフトウェアの操作の詳細については、Serato Studio のユーザーマニュアルを参照してください。

[serato.com/studio/downloads](https://serato.com/studio/downloads)

---

---

# Serato Sample を使用する

---

---

## Serato Sample をインストールする

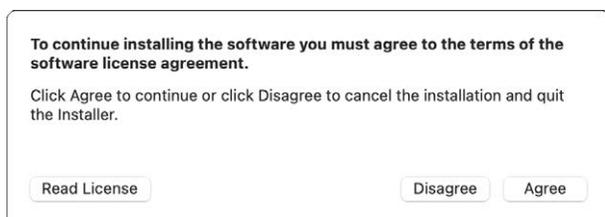
⇒ [「Serato Sample」 \(6 ページ\)](#)

### ❖ インストールについてのご注意

- インストールする前に、本機とPC/ Macを接続しているUSBケーブルを取り外してください。
- Serato Sample をインストールする前に、PC/ Mac上のすべてのアプリケーションを終了してください。
- Serato Sampleをお使いのPC (Windows)にインストールするには、管理者権限が必要です。
- インストールする前に、「ソフトウェア使用許諾契約書」をよくお読みください。
- インストールを途中で中止したときは、はじめからインストールをやり直してください。
- インストールが完了するまでは、本機とPC/ Macを接続しないでください。
- すべてのPC/ Mac環境において動作保証するものではありません。

### ❖ Macをお使いの場合

- 1 ダウンロードした**Serato Sample**ソフトウェアファイルを解凍する
- 2 解凍したソフトウェアファイルをダブルクリックする  
インストーラーが起動します。
- 3 使用許諾契約の内容をよく読み、同意する場合は**[同意する]**をクリックする



# Serato Sample を使用する

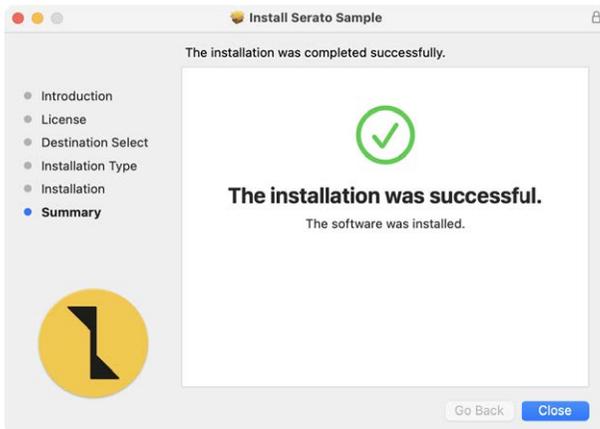
- 使用許諾契約に同意しないときは、[ 同意しない ] をクリックして、インストールを中止してください。

## 4 画面の指示にしたがって、インストールする

インストールが完了すると、インストール完了画面が表示されます。

## 5 [閉じる] をクリックする

インストーラーが終了します。



## ❖ PC (Windows) をお使いの場合

- 1 ダウンロードした **Serato Sample** ソフトウェアファイルを解凍する
- 2 解凍したソフトウェアファイルをダブルクリックする

インストーラーが起動します。

# Serato Sample を使用する

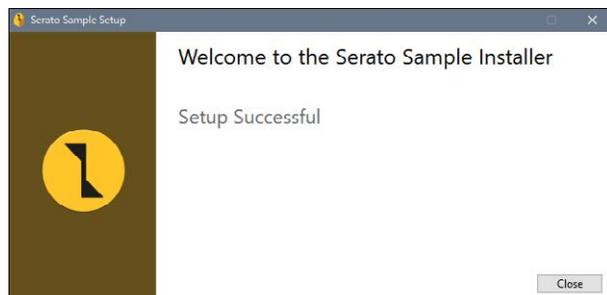
- 3 使用許諾契約の内容をよく読み、同意する場合は **[I agree to the license terms and conditions]** を選択して、**[Install]** をクリックする



- 使用許諾契約に同意しないときは、**[Close]** をクリックして、インストールを中止してください。  
インストールが完了すると、インストール完了画面が表示されます。

## 4 **[Close]** をクリックする

インストーラーが終了します。



---

---

## 操作する

- Serato Sample ソフトウェアの操作の詳細については、Serato Sample のユーザーマニュアルを参照してください。

[serato.com/sample/downloads](https://serato.com/sample/downloads)

---

---

# Serato DJ Pro を使用する

---

---

## Serato DJ Pro をインストールする

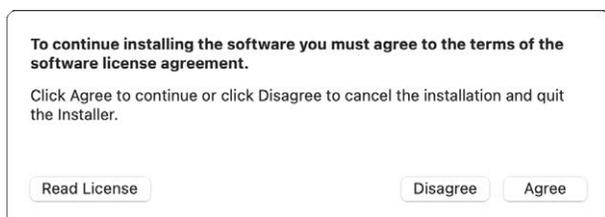
⇒ [「Serato DJ Pro」 \(7 ページ\)](#)

### ❖ インストールについてのご注意

- インストールする前に、本機とPC/ Macを接続しているUSBケーブルを取り外してください。
- Serato DJ Pro をインストールする前に、PC/ Mac上のすべてのアプリケーションを終了してください。
- Serato DJ Pro をお使いのPC (Windows) にインストールするには、管理者権限が必要です。
- インストールする前に、「ソフトウェア使用許諾契約書」をよくお読みください。
- インストールを途中で中止したときは、はじめからインストールをやり直してください。
- インストールが完了するまでは、本機とPC/ Macを接続しないでください。
- すべてのPC/ Mac環境において動作保証するものではありません。

### ❖ Mac をお使いの場合

- 1 ダウンロードした **Serato DJ Pro** ソフトウェアファイルを解凍する
- 2 解凍したソフトウェアファイルをダブルクリックする  
インストーラーが起動します。
- 3 使用許諾契約の内容をよく読み、同意する場合は **[同意する]** をクリックする



# Serato DJ Pro を使用する

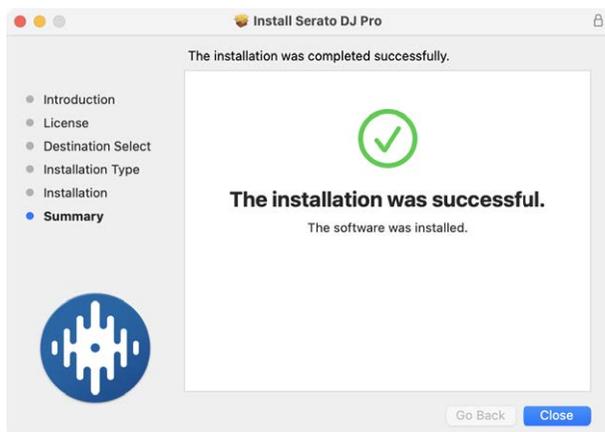
- 使用許諾契約に同意しないときは、[ 同意しない ] をクリックして、インストールを中止してください。

## 4 画面の指示にしたがって、インストールする

インストールが完了すると、インストール完了画面が表示されます。

## 5 [閉じる] をクリックする

インストーラーが終了します。



## ❖ PC (Windows) をお使いの場合

- 1 ダウンロードした **Serato DJ Pro** ソフトウェアファイルを解凍する
- 2 解凍したソフトウェアファイルをダブルクリックする

インストーラーが起動します。

- 3 使用許諾契約の内容をよく読み、同意する場合は **[I agree to the license terms and conditions]** を選択して、**[Install]** をクリックする



- 使用許諾契約に同意しないときは、**[Close]** をクリックして、インストールを中止してください。

インストールが完了すると、インストール完了画面が表示されます。

## 4 **[Close]** をクリックする

インストーラーが終了します。



---

## 操作する

- Serato DJ Pro ソフトウェアの操作の詳細については、Serato DJ Pro のユーザーマニュアルを参照してください。

[serato.com/dj/downloads](https://serato.com/dj/downloads)

- 本機は、Serato DJ Pro hardware と組み合わせて使用してください。ハードウェアによってはライセンスの購入が必要な場合があります。詳細については、下記のサイトを参照してください。

[serato.com/dj/hardware](https://serato.com/dj/hardware)

---

---

## ほかのソフトウェアを使う

本機は、ボタンやノブなどの操作情報を汎用のMIDI形式でも出力します。

USBケーブルを使って、MIDI対応のソフトウェアをインストールしたPC/Macと接続すると、本機からソフトウェアを操作できます。

- お使いのPC/Macに、あらかじめソフトウェアをインストールし、オーディオおよびMIDIの設定を行ってください。

詳しくは、お使いのソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

- 本機のMIDIメッセージについては、下記のサイトを参照してください。

[alphatheta.com/support/Japan/](http://alphatheta.com/support/Japan/)

---

---

# 設定

UTILITY 設定で、本機の設定を変更します。

---

---

## 設定を変更する

### 1 [STRIP MODE] ボタンを長押しする

OLED ディスプレイに、UTILITY 画面が表示されます。

### 2 Dial を回して、設定項目を選択する

### 3 Dial を押す

設定値変更画面が表示されます。

### 4 Dial を回して、設定値を選択する

### 5 Dial を押して、設定値を決定する

元の画面に戻ります。

### 6 [STRIP MODE] ボタンを押す

UTILITY 画面が閉じます。

- 設定変更中に ← (Left) または [STRIP MODE] ボタンを押すと、設定の変更をキャンセルし、UTILITY 画面を閉じます。

## UTILITY 設定項目

\*：お買い上げ時の設定

| 設定項目                  | 説明   |
|-----------------------|--|
| VERSION               | ファームウェアのバージョンを表示します。   |
| BRIGHTNESS            | ボタンや表示画面の輝度を調整します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：1、2*、3</li> </ul>   |
| PAD CODE CHANGE       | 各 Performance Pad にアサインされる MIDI Note を設定します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>汎用のMIDI形式を出力するときのみ有効な設定です。</li> </ul>   |
| VELOCITY              | ペロシティの有効 (Disable)/ 有効 (Enable) を設定します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：ENABLE*、DISABLE</li> <li>無効の場合は、Performance Pad を叩く強さとは関係なく、ペロシティ値は 127 で固定となります。</li> </ul> |
| VELOCITY CUEVES       | 叩く強さと音量のカーブ特性を設定します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：SOFT3、SOFT2*、SOFT1、LINEAR、HARD</li> </ul>   |
| VELOCITY THRESHOLD    | 最小ペロシティとなる叩く強さを設定します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：LOW 4～NORMAL*～HIGH 11</li> </ul>   |
| VELOCITY SENSITIVITY  | 最大ペロシティとなる叩く強さを設定します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：LIGHT 11～NORMAL*～HEAVY 4</li> </ul>  |
| AFTER TOUCH           | アフタータッチの有効 (Disable)/ 有効 (Enable) を設定します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：ENABLE*、DISABLE</li> <li>無効の場合は、アフタータッチは出力されません。</li> </ul>                                |
| AFTER TOUCH THRESHOLD | 最小アフタータッチとなる押す強さを設定します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>設定値：1～5*～16</li> </ul>   |

| 設定項目                    | 説明  |
|-------------------------|---|
| <b>POWER MANAGEMENT</b> | パワーマネジメント機能を設定します。<br>⇒ 「パワーマネジメント機能」 (35 ページ)<br><br>• 設定値：OFF、ON* |
| <b>FACTORY RESET</b>    | 本機の設定をお買い上げ時の設定に戻します。<br><br>• 設定値：CANCEL*、RESET                    |

---

## パワーマネジメント機能

[POWER MANAGEMENT] を [ON] に設定しているときに、本機を操作せずに20分経過すると、自動的にオフモードになります。

[● (REC)] ボタンを押すと、オフモードを解除できます。

- 本機は、パワーマネジメント機能を [ON] に設定して出荷しています。
- パワーマネジメント機能を使用しないときは [OFF] に設定してください。
- パワーマネジメント機能を [OFF] に設定すると、より多くの電力を消費します。

---

---

# スペック

## 一般

|        |                                     |
|--------|-------------------------------------|
| 電源     | DC 5V                               |
| 定格電流   | 500 mA                              |
| 本体質量   | 1.0 kg                              |
| 外形寸法   | (W × D × H) 284.3 × 209.0 × 44.6 mm |
| 許容動作温度 | +5 °C ~ +35 °C                      |
| 許容動作湿度 | 5 % ~ 85 % (結露のないこと)                |

## 入力 / 出力端子

|               |      |
|---------------|------|
| USB Type-C 端子 | 1 系統 |
|---------------|------|

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

---

---

# その他

---

---

## 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、下記の項目およびAlphaTheta サポートページから [SLAB] の [よくある質問 (FAQ)] を確認してください。

[alphatheta.com/support/Japan/](http://alphatheta.com/support/Japan/)

- 本機と接続している機器も確認してください。
- 電源を入れなおすと正常に動作することがあります。

それでも正常に動作しないときは、「使用上のご注意」をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

---

---

## 電源

### ❖ 本機の電源が入らない

- USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。  
⇒ 「[接続 \(基本スタイル\)](#)」 (22 ページ)。
- USB ケーブルを別のものに交換して、確認してください。

### ❖ 電源が勝手に切れる

- 接続ケーブルは、USB 認証品を使用してください。

---

## 接続

### ❖ PC/Macに接続しても本機が認識されない

- 付属のUSBケーブルを正しく接続してください。  
⇒ [接続 (基本スタイル)] (22 ページ)
- USBハブを使用する場合は、お使いのPC/Macのメーカーの推奨製品を使用してください。
- お使いのPC/Macで、すべてのアプリケーション（スクリーンセーバーや常駐ソフトも含む）を終了してください。ウイルスセキュリティソフトなどを終了する場合は、PC/Macの安全を確保するため、インターネット接続を切断した状態で確認してください。
- 外付けハードディスクやキーボード（一部機種対象）などを取り外し、内蔵ハードディスクだけの状態にして、確認してください。
- お使いのPC/MacにUSB端子が複数ある場合は、ほかのUSB端子で確認してください。Macをお使いの場合は、本機と接続しているUSBケーブルを外してから、macOSのユーティリティソフトウェア[Audio MIDI設定]を起動し、[MIDI ウィンドウ]または[MIDI スタジオ]を表示します。[SLAB]アイコンを選択し、[装置を削除]をクリックします。（アイコンは[SLAB]ではなく、[USB MIDI 装置]になっている場合があります。その場合は[USB MIDI 装置]を選択してください。）もう一度本機とMacをUSBケーブルで接続し、[SLAB]アイコンが表示されることを確認してください。
- Windowsをお使いの場合は、[デバイスマネージャー]→[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー]の下に[SLAB]が表示されることを確認してください。

---

## 商標および登録商標について

- Mac、macOS および OS X は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Serato Studio、Serato Sample、および Serato DJ Pro は Serato Limited 社の登録商標です。

その他記載されている商品名、技術名および会社名などは、各社の商標または登録商標です。

### MP3 の利用について

本製品は非営利的使用のためだけにライセンスされています。営利的目的での（収益の発生するような）、実際の放送（地上波放送・衛星放送・有線放送・あるいは他のメディアを利用した放送）、インターネットやイントラネット（企業内ネット）あるいは他のネットワークを利用した放送・ストリーミング、またその他の電子的情報を提供するシステム（音楽の有料配信など）のためにはライセンスされておりません。このような使用には個別にライセンスを取得する必要があります。詳しくは、<http://www.mp3licensing.com> をご参照ください。

---

## ソフトウェアライセンス

### Apache

Copyright (c) 2009-2022 ARM Limited. All rights reserved.

CMSIS: Apache-2.0

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the License); you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at

[www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0](http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0)

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an AS IS BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

### BSD

The BSD-3-Clause License

Copyright (c) 2015, Freescale Semiconductor, Inc.

Copyright 2016-2024 NXP

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the copyright holder nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT

LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

### **FreeRTOS Kernel V10.5.0**

Copyright (C) 2024 Amazon.com, Inc. or its affiliates. All Rights Reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the “Software”), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED “AS IS”, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

---

## 著作権についてのご注意

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- CDなどから録音される音楽は、各国の著作権法ならびに国際条約で保護されています。また、録音した者自身が、それを合法的に使用するうえでのすべての責任を負います。
- インターネットなどからダウンロードされる音楽を取り扱う際は、ダウンロードした者自身が、ダウンロードサイトとの契約に則ってそれを使用するうえでのすべての責任を負います。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

© 2025 AlphaTheta株式会社 禁無断転載  
<DRJ1104-A>